

鍼灸情報研究会広島 2012 活動報告



平成 24 年 11 月 11 日（日）に鍼灸情報研究会広島 2012 が開催されました。

このたびは宣伝不足と雨天により参加者は昨年の三分の一の 23 名となりました。

高齢者疾患をテーマに、江川教授にはパーキンソンやそれに伴う高齢者疾患の Resutless Legs 症候群（むずむず病）、不眠、抑うつ、歩行障害、下肢痛を 4 つの弁証論治で解説をいただき。そして認知症とそれに伴う様々な疾患と暴力行為などの治療を三つの弁証論治で解説をいただき、実技をして頂きました。実技では高齢者は腎虚なのは当たり前なので、腎経を補うだけでなく、太白、足三里のような脾経を補うように、補法のほりを指導頂きました。また、脳へのアプローチでは頭のはりだけでなく、陽明経（大腸経、胃経）の補法のほりを実演して頂きました。質疑応答も白熱し、時間延長となりました。

藤原先生には脳梗塞の後遺障害の治療の実際を解説頂き、実技では歩行支援の方法、尖足を患者さんの体重を利用して体の筋肉をコントロールする治療法とリハビリの実際を指導して頂きました。語り尽くせぬ、実演しきれないボリュームのため後日、改めてご講演を頂くことになりました。少人数でしたが今までになく密度の濃い研究会になりました。

鍼灸情報研究会・広島 2012

主催：広島市地区鍼灸師会

会費：（社）広島県鍼灸師会無料 学生無料 一般 3000 円

日時：平成 24 年 11 月 11 日（日）10:00～15:30

会場〒730-0005 広島市中区西白島町24番36号 広島市中央公民館 3 階大集会室 3

プログラム

10:00 会長挨拶

10:10 講演「高齢者疾患に対する鍼灸治療の効果と実技 - パーキンソン病の鍼灸治療を中心に - ①」 明治国際医療大学 江川雅人教授

11:40 休憩

12:40 講演「高齢者疾患に対する鍼灸治療の効果と実技 - パーキンソン病の鍼灸治療を中心に - ②」

14:00 「鍼灸とリハビリ」(実技を中心に) 広島市地区鍼灸師会 藤原元

15:30 閉会式